

## 浅田レディースクリニックを受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることに同意されない場合は、当院 **WEB** サイト「当院における研究活動について」から署名をお願い致します。

研究課題名	不妊症患者における夫婦の末梢血染色体検査時期についての後方視的検討
当院研究責任者	新井 夕果
他の研究機関・研究責任者	なし
研究の目的	<p>妊娠において年齢は非常に重要な因子ですが、ご夫婦どちらかの染色体構造異常がある場合、なかなか妊娠せず妊娠しても流産を繰り返してしまう可能性が高いです。</p> <p>日本産科婦人科学会のガイドラインでは「習慣流産の場合、胎児の絨毛染色体検査を行うこと」を推奨しているのですが、習慣流産の定義である3回の流産が起こるまで、挙児希望から数年経過している可能性があります。</p> <p>また、ご夫婦の染色体構造異常を調べる末梢血染色体検査を提案するのは、絨毛染色体検査によって胎児の染色体構造異常が明らかになった時点、ということが多いのが現状です。</p> <p>本邦で着床前診断 (PGT-A) の導入が検討され、ご夫婦の染色体構造異常がある場合は臨床研究への参加が可能なため、当院で末梢血染色体検査によって見つかった、もしくは染色体構造異常で当院初診となったご夫婦の経過について後方視的に検討することで、不妊症患者さまの末梢血染色体検査の実施時期について考察し、今後の診療に役立てます。</p>
研究期間	承認後～2021年3月31日
研究の方法	<p>■対象となる方 当院で末梢血染色体検査を施行し発見された染色体構造異常をどちらかが保因するご夫婦と、染色体構造異常のため他院から当院に紹介初診となったご夫婦 研究対象期間：2018年4月1日～2019年12月31日 研究対象施設：浅田レディースクリニック（名古屋、勝川、品川）</p> <p>■利用する試料 なし</p> <p>■利用する情報 診療録、診療記録、遺伝カウンセリング記録</p>
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

<p>お問い合わせ先</p>	<p>〒450-0002                  名古屋市中村区名駅 4-6-17 名古屋ビルディング 5階                  医療法人浅田レディースクリニック 法人部                  担当者：衣川 智樹 (キヌガワ トモキ)                  TEL：052-551-2251 Email：t_kinugawa@ivfasada.jp</p>
<p>備考</p>	